

令和7年2月4日

名古屋経済記者クラブ 御中

名古屋商工会議所

「NAGOYA DX・生産性向上アワード」受賞企業の決定 並びに表彰式・交流レセプションの取材方お願い

生産年齢人口の減少が避けられない中、あらゆる事業体が人手不足に直面しつつあり、これを克服し、持続的な成長を果たしていくことが大きな課題となってきています。

そこで本所では、こうした課題に先行して取り組む企業を顕彰し、広く発信することで、他社の参考として頂くことを目指す「NAGOYA DX・生産性向上アワード」を今年度を実施し、今般、受賞企業6社を決定いたしました。

つきましては、来る2月17日（月）には、応募企業並びに本所議員企業をお招きし、表彰式並びに交流レセプションを下記により執り行います。

当日には、受賞企業6社の中からグランプリ等の発表も予定しております。

報道各位におかれましては、受賞企業並びに表彰式当日の取材方につきまして、格別のご協力を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

記

◆「NAGOYA DX・生産性向上アワード」受賞企業 6社（詳細別添）

- ・(株) 大野ナイフ製作所（岐阜県関市）
- ・(株) テルミック（愛知県刈谷市）
- ・名古屋眼鏡（株）（愛知県名古屋市）
- ・(株) 樋口製作所（岐阜県各務原市）
- ・(有) 船坂酒造店（岐阜県高山市）
- ・(株) リウシス（愛知県名古屋市）

◆表彰式・交流レセプション

○日時 2025年2月17日（月）16:30～19:00

○場所 名古屋商工会議所（名古屋市中区栄2-10-19）

○内容 (1) 表彰式 : 2階 ホール (16:30～17:30)

- ・受賞企業6社の中より「グランプリ」を当日発表

(2) 交流レセプション: 2階 名商グリル (17:45～19:00)

- ・参加者の交流を通じて新たな知見やノウハウを共有できる場として開催

○参加者 「NAGOYA DX・生産性向上アワード」応募企業並びに本所議員企業等

○主催 名古屋商工会議所

翌日18日（火）開催の「NAGOYA DX・生産性向上ワールド」に、受賞企業や応募企業も出展いたしますので、あわせて取材のご協力をお願いいたします。

【本件に関するお問合せ先】

名古屋商工会議所 産業振興部内 「NAGOYA DX・生産性向上アワード」係

TEL: 052-223-6750 Mail: awardpi@nagoya-cci.or.jp

NAGOYA DX・生産性向上アワード

(最終選考結果)

R7.2.4

【順不同】

	会社・団体名	事業内容	取り組み名称・タイトル
受賞	株式会社大野ナイフ製作所（岐阜県関市） https://onoknife.com/	刃物製造卸	関市の刃物産業を支えるデジタル変革
受賞	株式会社テルミック（愛知県刈谷市） https://www.tel-mic.co.jp/	金属加工	3ゼロアクション（紙ゼロ、ルーティンゼロ、残業ゼロ）
受賞	名古屋眼鏡株式会社（愛知県名古屋市） https://www.meigan.co.jp/	眼鏡関連用品の企画、販売	自社開発のWeb発注システム・物流システム、および全社員による改善活動による生産性向上の取り組み
受賞	有限会社船坂酒造店（岐阜県高山市） https://www.funasaka-shuzo.co.jp/	日本酒の製造・販売、飲食店経営	「酒ゲームセンター」の確立により、生産性と顧客満足度の両立を実現した日本酒テーマパーク！
受賞	株式会社樋口製作所（岐阜県各務原市） https://hig-jp.net/	金属プレス加工、金型設計・製造	ブリッジエンジニアが牽引する日本のものづくり革新 ～現場の声をデジタルの力に変える架け橋～
受賞	株式会社リウス（愛知県名古屋市） https://rivusis.com/	清掃・施設管理業	宿泊施設に特化した施設メンテナンスアプリ「HoteKan」を自社他社含めて導入しDX・生産性向上推進

製造業



ロボット・ITを活用した工場全体の最適化



IT活用により無駄の大幅削減 最新の設備を最大限活用して生産性・品質が向上

背景・課題

増加する需要に対応するために機械投資を行いました。十分な効果を得ることが出来ず、増産には結び付きませんでした。そこで何が原因で効果が出ないのかの分析・追究を行う必要があり、工場全体の把握が必要と考えシステム導入に至りました。

創意工夫した点・得られた成果・今後の展開

MES・生産管理システム・BIツールを導入したところ、各部門の生産能力や、物の流れによるボトルネック工程の変化が明確となり、工場全体がリアルタイムで「見える化」されました。そのため、全体最適化を行う事ができるようになり、売り上げの向上、残業の削減、年間休日の増加等様々な成果に結びついています。



株式会社大野ナイフ製作所

代表取締役社長 大野 武志

本社 岐阜県関市下有知4164-1



製造業

株式会社 **テルミック**

年間2,000社が訪れる鉄工所のDX



独自の3ゼロアクションで生産性向上 さらに見える化から魅せる化が出来る工場へ

背景・課題

売上拡大に伴い残業が増加し、繁忙期には部署を超えて総出で対応する状況が大きな課題でした。大きな取り組みの1つはスマート工場の建設ですが、それ以外にも社員へ向けた分かりやすいスローガンとして「紙ゼロ」「ルーティンゼロ」「残業ゼロ」の3つのゼロアクションを掲げ、課題解決に取り組みました。

創意工夫した点・得られた成果・今後の展開

3ゼロアクションは、紙の業務を無くすためにデジタル化が進む、デジタル化すれば自動化が進む、自動化が進めば残業が減るという考えで業務改善と外部発信を続けた結果、紙の使用量を3年間で70%削減、2023年は時間外労働時間の30%が削減されました。弊社のスマート工場についてはこの場では語り切れないので、是非弊社りんくう常滑工場へ見学に来てください。



株式会社テルミック

代表取締役社長 田中 秀範

本社 愛知県刈谷市小垣江町永田47



卸売・小売業

Meigan

基幹(受注・物流)の改革で生産性大幅向上



Web受注システム・物流システムの自社開発により 継続的な生産性向上を実現

背景・課題

お取引先様からのご注文は、70%がFAXや電話によるもので取引拡大に伴い受注業務の負荷が増大していました。また物流部門では、委託コストが経営を圧迫したことから自社運営へ移行しましたが、生産性や正確性などの課題を抱えていました。そこで自社開発による、業界に合わせた大規模なシステム刷新に着手しました。

創意工夫した点・得られた成果・今後の展開

自社企画開発のWeb受注・物流システムにより、受注業務の生産性は1.7倍、物流部門では1.5倍に向上しました。物流部門のパート社員の残業は月間180時間からゼロに大幅削減、さらに勤務時間を月間175時間短縮しました(賃金は保証)。背景には、お客様と現場の声を活かす組織風土があります。今後も眼鏡業界全体の生産性を向上し、業界活性化に貢献していきます。



名古屋眼鏡株式会社

代表取締役社長 小林 成年

本社 愛知県名古屋市中区新栄一丁目35番19号



製造業



ものづくりを次世代へ継承するDXの架け橋



現場とIT部門を繋ぐブリッジエンジニアを軸とした 全社DXで生産性と品質を向上

背景・課題

人材不足、物価上昇、働き方改革、グローバル競争の激化など、複合的な課題により製造業を取り巻く環境が急速に変化。特にノウハウの属人化による技術継承の危機と、生産性を高めるためのデジタル技術への適応が喫緊の課題となっていました。

創意工夫した点・得られた成果・今後の展開

現場とIT部門を橋渡す「業務知識とIT知識を持ったブリッジエンジニア」の育成により、実効性の高いDXを実現しました。データの取得・利用・活用に取り組んだ結果、一人当たり生産性が34%向上し、客先流出不具合は77%減少しました。今後はAIとの共生・協働を見据え「AIアシスタント」を開発中。また、これまで培ったDX推進ノウハウの他社への展開も開始しました。



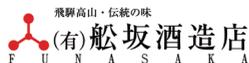
株式会社樋口製作所

代表取締役 樋口 徳室

本社 岐阜県各務原市金属団地44番地



製造業



飛騨高山から世界を酔わす酒テーマパーク



アミューズメント性の高い機器を合わせて 効率と満足を両立した酒ゲームセンターが誕生

背景・課題

酒を飲んでみたいだけの外国人観光客の増加により、売上の上がらぬ対応時間が増加し、試飲が増えるばかりで販売も伸びず、またリピーターの満足度も低下していく状況を打破すべく、コインで酒を自動でサーブする機械等を組み合わせ「酒ゲームセンター」を作り、接客無しで1杯から気軽に試飲できるコーナーを確立しました。

創意工夫した点・得られた成果・今後の展開

「無料試飲の有料化」と「試飲対応時間を接客時間へ変換」により、「売上増加(単価UP)」と「労働時間の削減」という生産性の分子分母を一気にダブルで改善することができました。また往々にして、企業の生産性が向上すると顧客の満足度が下がることが多いですが、酒サーバーやガチャガチャ利用の楽しさもあり、逆に満足度向上とSNS発信でのPR効果も得ることができました。



有限会社船坂酒造店

代表取締役社長 有楽 弘城

本社 岐阜県高山市上三之町105



その他サービス業



メンテナンス管理アプリで売止期間短縮



故障を発見次第、清掃・ホテル・修繕業者で即共有 修繕履歴も活用し設備投資計画に

背景・課題

どのホテルや旅館も客室や共用施設での故障を清掃スタッフが発見し、ホテル、修繕業者まで伝えるのは電話や口頭が殆どです。その為、言った言わない問題が発生したり、現調が必須となる為、修繕完了まで期間を要していました。更に修繕履歴はデータとして残らない為、過去の履歴（業者や修繕方法）を追うことができません。

創意工夫した点・得られた成果・今後の展開

高齢の清掃スタッフでも使いやすいUIを心掛け、誰でも簡単に扱えるアプリを開発しました。また、関係するインシデントやファイルのみ外部業者に閲覧許可を与える仕組みを導入し、関係のない修繕内容については閲覧できないように設定しています。水漏れや異音など動画で共有できる為、現調無しで直ぐに修繕、発生から修繕完了までの期間が最大75%削減。これにより売止期間を短縮し、売上アップに繋がっています。



株式会社リウシス

代表取締役 苅谷 治輝

本社 愛知県名古屋市熱田区川並町4-7 Rビル

